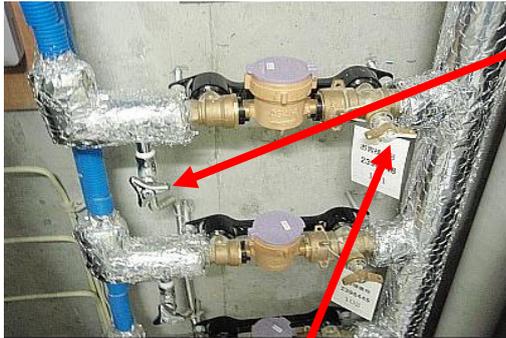


【水道バルブ】がパイプシャフト内にあり【止水栓・水抜栓】がある場合

※ パイプシャフトは各階廊下の鉄扉の中にあります。

※ バルブに号室表示の札がかかっておりますので、必ずご自身のお部屋のバルブを操作してください。



水抜栓



このバルブを垂直にして下さい（止水栓）

このバルブを完全に閉めて下さい（止水栓）

↓↓ 以下の手順にて作業して下さい。

- 1 止水栓（給水栓）を最後まで完全に閉める
- 2 止水栓（給水栓）を最後まで完全に閉める
- 3 室内の給水設備全ての水抜き作業を行なう（上記4枚の写真箇所）
 - ・トイレのタンクの水を流し、便器とタンクに不凍液を入れる（写真A）
 - ・浴室の水とお湯の蛇口を全開にして、シャワーホースを浴槽の床に置く。各蛇口下部にある水抜栓も両方開ける（写真B）
 - ・台所の蛇口を全開にして、蛇口下部にある水抜栓も両方開ける（写真C） 扉内にある水抜栓も両方開ける。（写真D）
 - ・洗面化粧台の水とお湯を全開にする 扉内にある水抜栓も両方開ける。（写真E）
 - ・洗濯用蛇口の水とお湯を全開にする 洗濯用給水ホースを必ず抜いてから蛇口を開けること（写真F）
- 4 配管に残った水が出終わった後、全ての蛇口・水抜き栓を閉める



写真 A

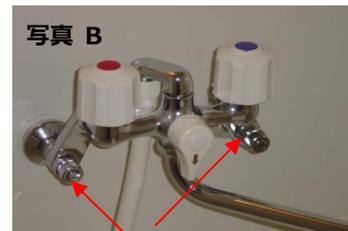


写真 B

水抜栓を開けて残水を出す



写真 F

水抜栓を開けて残水を出す



写真 E



写真 D

台所シンク下

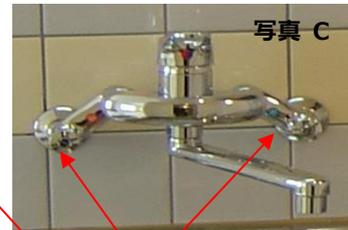


写真 C

水抜栓を開けて残水を出す



← 給湯器は電源を入れた状態にして下さい。電源が入っていると凍結防止ヒーターが作動して、給湯器内に残っている水は凍結しません。

通水の場合は逆の手順となります。
必ず室内全ての蛇口・水抜栓を閉めてから
元栓（給水栓）を開いて下さい。

■ 物件により若干違う場合も有りますので、解らない場合はご連絡願います。